

SSH 課題研究成果発表会

実施日：令和5年2月22日(水) 9:20~13:00

会場：那須野ヶ原ハーモニーホール 大ホール

発表：PowerPoint を用いたステージ発表

- ・2学年課題研究代表班6グループ
- ・本校SSC2グループ
- ・栃木高校SSH数学研究班1グループ

参観者：本校生(1・2年生)

現地及びZoom参観者

(SSH運営指導委員、

JST、栃木県教育

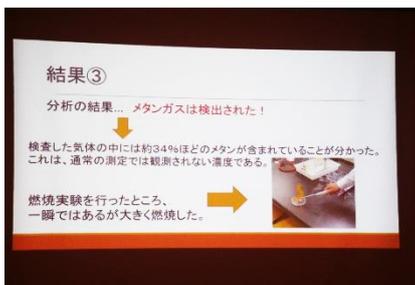
委員会、栃木県総合教育センター、学校評議員、県内外学校関係者、同窓会、保護者)

2学年代表6グループを対象に、SSH運営指導委員をはじめ、国際医療福祉大学の先生方、本校職員の計11名による審査を実施しました。



最優秀賞

33班『和楽池からエネルギーをつくる』



活発な質疑
応答が交わ
されました。

優秀賞

- 13班『微生物燃料電池の電解質の違いによる起電力』
- 43班『ブルーライトを低減させる身近な物質に関する研究』



優良賞

- 10班『登山における必要水分摂取量の指標の検討』
- 11班『心理的距離と理解の関係性』
- 45班『電動車普及の実現に向けての提案』

代表班だけでなく、本校SSC、栃木高校SSH数学研究班も素晴らしい発表でした。

- SSC『栃木県北部が目指す理想的なエネルギー構成に迫る』、
- 『飯館村実地研修報告 ~飯館村の今2022~』
- 栃木高校『 $x^k + y^l = 1$ が表す曲線』



当日の準備から司会やZoom配信の運営などSSH委員が大いに活躍しました。



Information

○3月実施の主なSSH行事予定 【 】: 対象

3月14日 計画書審査会【発表：1学年全班】

18日 横浜サイエンスフロンティア高校発表会【発表：SSC・英語部】

21日 サイエンス特別講座『物理プレチャレンジ in 大田原 (物理実験講習会)』

長谷川修司氏(東京大学大学院教授)【希望者・他校生約37名】

